# GitHub Copilotのすべて

Azure DevOpsオンライン Vol.13 Agentic DevOpsって何?

2025年6月21日

GitHub Copilotの最強なポイントは?

# \delta GitHub Copilotは支払いやすさが最強!

#### ★ 企業での導入が簡単な理由

#### ☑ 既存の支払い手段を活用

- GitHubの既存契約に追加するだけ
- 新規の支払い手続き不要

#### × 他の生成AIサービスの課題

- クレジットカード必須
- 企業での新規決済は承認が大変
- 経理処理が・・・

# 本日のゴール 1

### (ほぼ) すべての機能の概略を知る

デモ中心に解説します

※ 管理機能およびEnterprise限定などの一部機能を除く

# 本日のゴール2

本発表内容の学習の仕方を理解する

# 本日のゴール

本発表内容の学習コンテンツが自作できるようになる3

# ₹ 自己紹介

- 名前: 中村 充志
- 所属: リコージャパン株式会社
- Microsoft MVP for Development Technologies (2017 $\sim$ )

# ★ 本日の環境

### **父** 使用環境

- GitHub Copilot Pro+ (Microsoft MVP特典)
- VS Code + C#

# Special Thanks

### Microsoftさんありがとう! 🎉

MVP特典でPro+を使わせていただいています!

### 発表コンテンツについて

#### ► 学習コンテンツ

https://agreeable-island-0c8e4d900.6.azurestaticapps.net/

### ▶ 発表資料

https://github.com/nuitsjp/all-of-github-copilot

# たのしい話(機能)の前に楽しくない(お金)の話

# GitHub Copilot プラン比較

プラン	月額	主な対象	プレミアムリクエスト
Free	無料	個人開発者	50/月
Pro	\$10	個人開発者	300/月
Pro+	\$39	AIパワーユーザー	1,500/月
Business	\$19/ユーザー	チーム・組織	300/ユーザー/月
Enterprise	\$39/ユーザー	大規模組織	1,000/ユーザー/月

一部機能の制限とプレミアムリクエストのリミットの相違

# プレミアムリクエストとは

#### ■ 基本概念

#### り リクエストの定義

- Copilotへのすべての依頼
- チャットでの質問、コード生成、拡張機能の利用など

### 🐧 課金モデル

- 基本: プランに含まれる月間許可量
- 追加: 許可量超過時は \$0.04/リクエスト

# モデル別プレミアムリクエスト消費量

モデル	Premium リクエスト
基本モデル (現在はGPT-4.1)	0(有料ユーザー)、1(Free)
Claude Sonnet 4	1
Claude Opus 4	10
03	1
o4-mini	0.33

# BusinessとEnterpriseの共存は可能か?

- よくある疑問
  - ユーザーによって利用頻度が異なり、使い分けたいことがある
  - コスト最適化を図りたい

◎ 答え: 共存可能です!

# ✓ BusinessとEnterpriseの共存可能

#### ② 混在のメリット

- 同一リポジトリで異なるライセンスユーザーの混在は可能
- ユーザーの役割に応じたライセンス割り当て

#### ▲ 注意点

- ただ現状のライセンス設計にだいぶ無理がある
- 将来変わる可能性はあり

# 直 重要なポイント

### mm Organization制限

- OrganizationにはBusinessまたはEnterprise何れかのみ設定可能
  - 例: BusinessレベルのOrganizationでライセンスを割り当てるとBusinessに

#### ▼ Team単位の管理

- CopilotライセンスはOrganization内のTeamごとに割り当てられる
  - Copilotが有効なユーザーと無効なユーザーが混在可能

### **?** ライセンス優先度

- ライセンスを重複割当した場合、有効ライセンスは優先度によって決定
  - Enterprise > Business > Pro+ > Pro
  - おそらくガバナンスを優先するため

# ◎ Biz/Entの混在おすすめ設定

# **リポジトリー管理Organizationとライセンス管理Organizationを分ける**

#### ■ 構成例

Organization	ユーザー	用途		
Business License Org	User B1, User B2	ライセンス管理専用		
Enterprise License Org	User E1, User E2	ライセンス管理専用		
Repository Org	全ユーザー	実際の開発作業		

### ↑ 設定のポイント

- ライセンス用Organizationにはリポジトリーを持たせない
- リポジトリーは別Organizationに配置

# 機能紹介

# 機能①

#	機能名	Free	Pro	Pro+	Business	Enterprise
1	Code completion	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
2	Copilot Chat	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
3	Copilot coding agent	X	×	<b>✓</b>	×	<b>✓</b>
4	Copilot in the CLI	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
5	GitHub Copilot code review	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
6	GitHub Models	×	×	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
7	Repository and personal custom instructions	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
8	Organization custom instructions	×	X	×	<b>✓</b>	<b>✓</b>

# 機能②

#	機能名	Free	Pro	Pro+	Business	Enterprise
9	Copilot prompt files	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
10	Copilot pull request summaries	X	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
11	Copilot text completion	X	×	×	×	<b>✓</b>
12	GitHub Copilot Extensions	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
13	Copilot Workspace	×	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
14	Copilot Spaces	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
15	Copilot knowledge bases	×	×	×	×	<b>✓</b>

# ▲ 最初にお断り

#### ◇ 本日デモできない機能

次の機能は本日お見せできません。

- 1. 🔒 制限Preview機能 現在募集されていないもの
- 2. in Enterprise限定機能 高度な管理・統合機能

これらは簡単な解説のみとなります。











# 1. Code Completion

### **→** リアルタイムコード補完

### ≥ 概要

- AIによる自動的なコード提案
- 文脈を理解した賢い補完
- 複数行の提案も可能











# 2. Copilot Chat

### 対話型コーディングアシスタント

### ▶ 3つのモード

モード	用途	特徴
Ask	質問・説明	コードの理解、技術的な質問
Edit	ファイル編集	複数ファイルの制御された編集
Agent	自律的実行	タスクの自動完了、ツール実行

• GitHub Copilot Chat チート シート

# Copilot Chat モードの機能比較

### ■ 各モードの機能範囲

機能	Ask	Edit	Agent
質問への回答	<b>✓</b>	<b>✓</b>	<b>✓</b>
単一ファイル編集	×	<b>✓</b>	<b>✓</b>
複数ファイル編集	×	<b>✓</b>	<b>✓</b>
ターミナル実行	×	×	<b>✓</b>
エラー自動修正	×	×	<b>✓</b>
実装計画作成	×	×	<b>✓</b>
MCP利用	×	×	<b>✓</b>
利用可能モデル	0	0	0

### **\*** カスタムチャットモード

#### プロジェクト固有のAI設定

#### ₹ 概要

- .chatmode.md ファイルでカスタムモードを定義
- プロジェクト固有の指示とツールセットを設定

#### **プレイル構造**

```
description: モードの説明
tools: ['tool1', 'tool2', 'tool3']
---
# カスタムモード指示
ここにAIへの具体的な指示を記述
```

### なぜ機能の少ないモードを選ぶのか?

#### ◎ Ask モードを選ぶ理由

- **最速の応答**: 編集機能がない分、処理が軽い
- **純粋な情報取得**: コードを誤って変更するリスクがゼロ
- リクエスト消費最小: 対話のみで追加処理なし

#### **↑ Edit モードを選ぶ理由**

- 予測可能性: 指定したファイルのみ変更(Agent は探索的)
- **高速処理**: 計画フェーズがないため Agent より速い
- 制御性: ツール実行なし、コード変更のみに集中
- 中程度のリクエスト消費: Agent の1/3~1/5程度











# 3. Copilot Coding Agent

#### 自動実装エージェント

### 盤 機能

- GitHub IssueからPRまでの自動実装
- コードの自動生成と検証
- テストの作成と実行

### ○ ワークフロー

- 1. Issueの理解と分析
- 2. 実装計画の作成
- 3. コードの自動生成
- 4. PRの作成









# 4. Copilot in the CLI

#### コマンドライン支援

#### **機能**

- コマンドの提案
- コマンドの説明
- エラーの解決支援

#### ♥ 使用例

```
gh copilot suggest "ファイルを再帰的に検索" gh copilot explain "git rebase -i HEAD~3"
```











# 5. GitHub Copilot Code Review

### AIによるコードレビュー

### **Q**機能

- PRの自動レビュー
- 改善提案の生成
- セキュリティ問題の検出

#### ₩ レビュー内容

- コード品質
- ベストプラクティス
- 潜在的なバグ









### 6. GitHub Models

#### AI言語モデルへのアクセス

#### 盤 機能

- 業界をリードする大規模・小規模言語モデルへの直接アクセス
- 様々なAIモデルの試用と比較
- プロトタイピングと実験

### @ 用途

- モデルの選定
- APIの事前検証
- 性能比較











# 7. Repository and Personal Custom Instructions

#### 応答のカスタマイズ

#### ➡ 機能

- 個人の好みに基づく応答調整
- 使用ツール・フレームワークの指定
- プロジェクト固有の要件設定

### ジ 設定例

- コーディング規約の指定
- 優先言語/フレームワーク
- セキュリティ要件









# 8. Organization Custom Instructions

#### 組織レベルのカスタマイズ

#### 触 機能

- 組織全体での統一された応答設定
- 企業のコーディング規約の適用
- セキュリティポリシーの強制

### **⑥** メリット

- 一貫性のあるコード生成
- 組織標準の自動適用
- 品質の統一化











# 9. Copilot Prompt Files

#### プロンプトファイルの活用

#### ▶ 機能

- 再利用可能なプロンプトの定義
- プロジェクト固有の設定
- チーム間での共有

### 》 使用例

- .github/prompts/foo-prompts.md
- テンプレートの定義
- ベストプラクティスの共有











# 10. Copilot Pull Request Summaries

#### PR要約の自動生成



- PR変更内容の自動要約
- 影響範囲の分析
- レビュアー向けの説明生成

### **⑥** メリット

- レビュー時間の短縮
- 変更内容の明確化
- コミュニケーションの改善



# 11. Copilot Text Completion

#### テキスト補完支援



• PR説明文の迅速・正確な作成支援

### **③** メリット

- 一貫性のある文書作成
- 時間の節約
- 品質の向上











# 12. GitHub Copilot Extensions

### **Copilot Extensions 概要**

- Copilot Chatに外部ツールやサービスを統合できる拡張機能
- GitHub Appとして提供、Marketplaceからインストール

#### 主な用途

- クラウド管理(Azure等)、CI/CD連携、社内システム操作
- チャットからAPI呼び出しや自動化が可能

#### ポイント

- 個人・組織どちらでも利用可(組織リソース利用時は管理者承認)
- 公開/非公開や権限管理が柔軟
- セキュリティ・プライバシーに配慮











# 13. Copilot Workspace

#### AIによる統合開発フロー自動化

### ≥ 概要

- Issueやタスクを自然言語で書くと、仕様検討・計画・実装・テスト・PR作成
- チャットや直接編集やCodespaces連携で即ビルド・テストもOK

### ○ ワークフロー

- 1. Issue作成→Workspace起動
- 2. AIが計画・実装案を自動生成
- 3. 差分を確認しつつ修正・テスト
- 4. PR作成も自動化、追加修正もAIで反映











# 14. Copilot Spaces

#### コードと知識の一元化・共有

#### ≥ 概要

- プロジェクトやチームの「文脈」をスペースに集約
- コード・ドキュメント・カスタム命令などを追加
- Copilotがそのスペースの専門家として応答

### ♦ 主な機能

- リポジトリやファイルをスペースに直接アタッチ(常に最新)
- カスタム命令・メモの追加(応答を最適化)
- スペースの共有(チーム全体で活用)

# 15. Copilot Knowledge Bases

### ヺ 概要

- 複数リポジトリのMarkdownドキュメントをまとめて「ナレッジベース」として管理
- Copilot Chatでナレッジベースを指定し、組織の技術情報をAI応答に活用

### → 主な機能

- リポジトリやパス単位でナレッジベースを作成・編集・削除
- Enterpriseユーザー全員が利用可能

#### № 利用イメージ

- 組織標準の技術情報・FAQ・設計書を一元化
- 社内ガイドラインや運用手順をナレッジベース化し、Copilot Chatで即参照

# Copilot SpacesとKnowledge Basesの違い

項目	Copilot Spaces	Copilot Knowledge Bases
作成権限	全ユーザー	組織管理者のみ
対象	コード・ドキュメント・カスタム命令	Markdownドキュメントのみ
共有範囲	チーム/個人/組織	組織全体
用途	プロジェクト/タスク単位の文脈共有	組織標準ナレッジの集約
プラン	Free以上	Enterprise限定











# 管理者向け機能

### Business/Enterprise プラン

### **●** アクセス管理

- メンバーのライセンス管理
- 組織レベルのポリシー設定

### ₩ 使用状况分析

- 利用統計の確認
- 効果測定

### ● セキュリティ

- ファイルの除外設定
- 監査ログ

### 学習コンテンツの活用方法

#### ► オンライン教材

https://agreeable-island-0c8e4d900.6.azurestaticapps.net/

### ◎ 学習のポイント

- 正直学習コンテンツとしての精度は微妙
- 発表資料のリポジトリーをクローンしてCopilot Chatで適宜質問・修正しながら実行するのがお勧め
- 別に完璧な教材なんて必要がない

#### ▶ 発表資料

https://github.com/nuitsjp/all-of-github-copilot

### **▽ 学習コンテンツの作成方法**

#### 💋 効率的な作成フロー

#### 1 公式ドキュメントの活用

• プロンプトで学習教材を自動生成

### 2 #fetch で直接参照

• URLを直接指定して効率化

#### **3** Markdownでローカル保存

- コンテキスト長の節約
- Chrome拡張(Webpage to Markdown)の活用

### **学習コンテンツ作成のコツ**

- 重要な考え方
- ✓ 完璧を求めない
  - 「こんなんで十分」の精神
  - 作り込みより実践を優先

#### ✓ プロンプトに時間をかけない

- モデルが変われば最適解も変わる
- 学習時間を最優先に
- ▶ 参考資料
- https://github.com/nuitsjp/all-of-github-copilot

### まとめ

### ◎ 本日お伝えしたこと

# ✓ GitHub Copilotの全機能概要

- 15の主要機能
- プラン別の利用可能機能

#### ✓ 効果的な学習方法

- 段階的アプローチ
- 実践的な練習

### ✓ 継続的な活用

- 学習コンテンツの活用
- チームでの展開

### ありがとうございました!

🎉 GitHub Copilotで開発を加速しましょう!

#### **| リソース**

- 学習コンテンツ: https://agreeable-island-0c8e4d900.6.azurestaticapps.net/
- 公式ドキュメント: https://docs.github.com/copilot
- VS Code ドキュメント: https://code.visualstudio.com/docs/copilot/

### Happy Coding with GitHub Copilot!

### ありがとうございました!

### 🎉 GitHub Copilotで開発を加速しましょう!

#### **|= リソース**

- 学習コンテンツ: https://agreeable-island-0c8e4d900.6.azurestaticapps.net/
- 公式ドキュメント: https://docs.github.com/copilot
- VS Code ドキュメント: https://code.visualstudio.com/docs/copilot/

# **17** Happy Coding with GitHub Copilot!

- 学習コンテンツ: https://agreeable-island-0c8e4d900.6.azurestaticapps.net/
- 公式ドキュメント: https://docs.github.com/copilot
- VS Code ドキュメント: https://code.visualstudio.com/docs/copilot/

### **#** Happy Coding with GitHub Copilot!

• VS Code ドキュメント: https://code.visualstudio.com/docs/copilot/